



# 乾式クラッチインナーキット TYPE R (スリッパ クラッチ)

## 取扱説明書

商品番号：02-02 0050

適応車種およびフレーム番号

Monkey / Gorilla (6V) : Z50J - 1300017 ~ 1805927

Monkey (12V) : Z50J - 2000001 ~

: AB27 - 1000001 ~ 1899999

Monkey (FI) : AB27 1900001 ~

Gorilla (12V) : Z50J - 2500001 ~

: AB27 - 1000001 ~ 1899999

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品の取り付けには、別売りの弊社製乾式クラッチ用の5速/6速トランスミッション同時装着が必要です。STDトランスミッションでは、取り付け出来ませんのでご注意ください。

分解作業は上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

雨天走行等でフリクションディスクに水がかかると、クラッチの滑りが生じクラッチが機能しなくなる可能性があります。雨天走行は出来る限り避け、やむを得ない場合は、水たまり等を避けフリクションディスクに水がかからないように心がけて下さい。

フリクションディスク等に水分が付着すると腐食し、クラッチの機能を果たさなくなります。雨天走行、洗車等の後には、フリクションディスク、クラッチプレート等に付着した水分を必ず拭き取り、十分に乾燥させて下さい。また、梅雨等の湿気の多い時期の保管は、フリクションディスク、クラッチプレート等の貼り付きを防ぐためクラッチを切って保管して下さい。

この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技能や知識を持っている人を対象としていますので、技能や知識を持っていない人が作業を行なった場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる場合がありますので、ご注意ください。

急なクラッチの接続は、クラッチやミッションに大きな負担をかけ、破損に繋がる為避けて下さい。

走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

(部品の脱落の原因となります。)

## ⚠ 重要

モンキー、ゴリラはエンジン始動方式がセカンダリスタータ構造で、クラッチを介してエンジン始動を行います。その為、スリッパークラッチキットを装着した場合、エンジン始動時にバックトルクが掛かった状態と同様になり、クラッチが滑ります。特に大排気量や圧縮比が高いエンジンの場合、エンジン始動が困難場合があります。スリッパークラッチ装着時には、必ずデコンプカムをご使用下さい。エンジン始動時にクラッチの滑りを低減します。

## ⚠ 注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。  
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。  
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。  
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。  
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)

## ⚠ 警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。  
(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。  
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

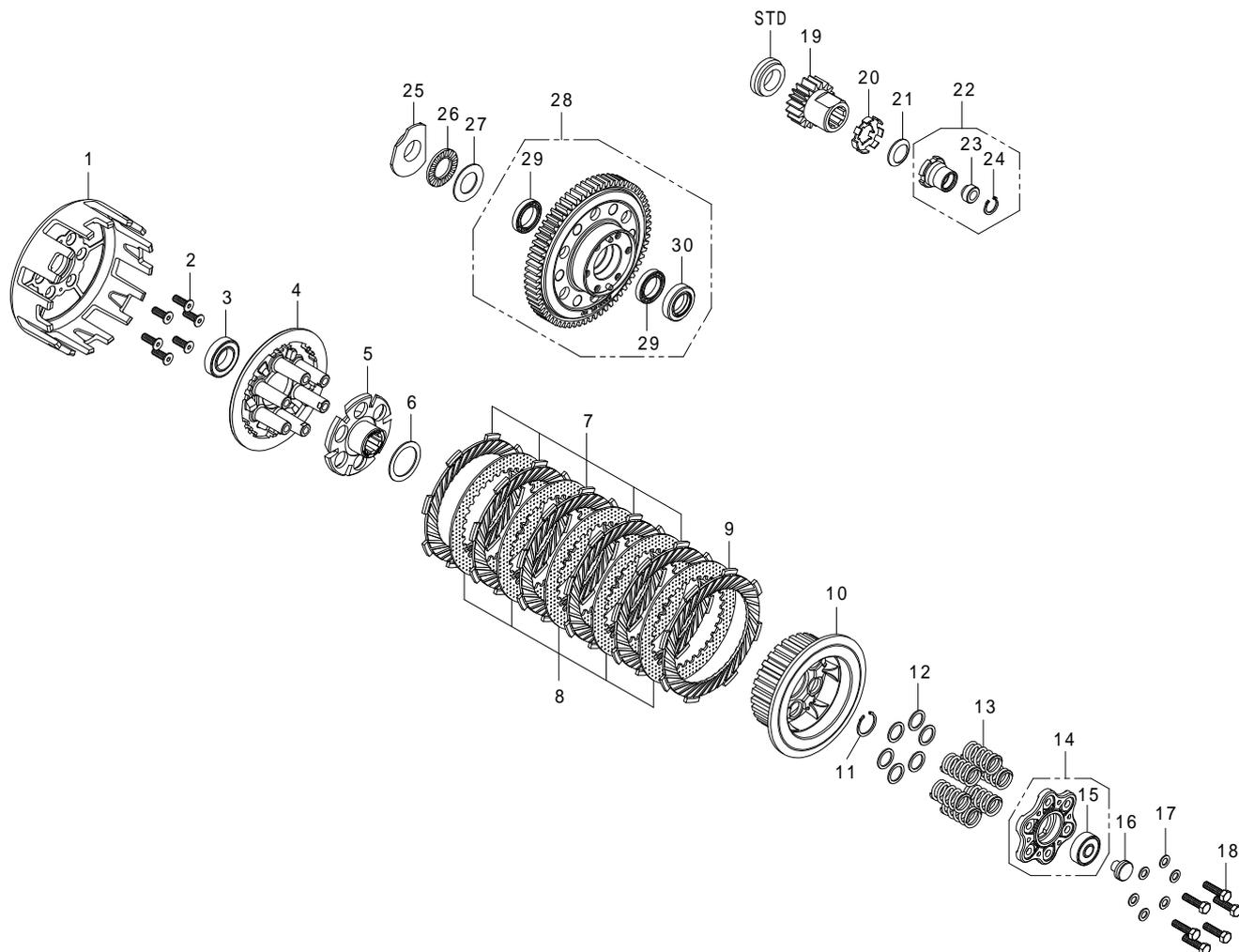
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## 特徴

- ・クラッチ本体の回転部品をダウンサイジング化し、従来品に比べ回転マス重量を約12%軽量しています。これによりスロットルレスポンスの向上を図っています。  
又、クラッチフリクションディスクを従来の5枚から6枚に増やし、クラッチ容量をアップさせてハイパワーエンジンに対応させています。
- ・クラッチ本体をトランスミッションメインシャフトに取り付ける為クランクシャフトの回転マスが低減しクランクシャフトの耐久性とスロットルレスポンスを向上させます。
- ・クラッチ部分が外部にある為、冷却効果に優れオイルの抵抗を受けないのでクラッチの切れが向上します。又、クラッチディスクの摩耗、発熱等によるオイルの劣化を防止しエンジンに与える影響を低減させています。
- ・プライマリードリブンギアにはダンパーを組み込みクラッチ接続時のショックの低減を図っております。

## クラッチ構成内容



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	クラッチアウター	1	23104-GFL-T11	1
2	フラットヘッドスクリュー 5×15	6	00 00 0612	10
3	ボールベアリング 6903LLB	1	00 00 0035	1
4	クラッチプレッシャープレート	1	23012-SLM-T00	1
5	クラッチカム	1	22124-SLM-T12	1
6	スライドワッシャ	1	22126-SLM-T10	1
7	クラッチフリクションディスク	5	22201-KL1-T00	1
8	クラッチプレート	5	22321-KL1-T00	1
9	プレート(フリクション)	1	00 02 0365	1
10	クラッチセンター	1	23013-SLM-T01	1
11	エキスターナルサークリップ 17mm	1	00-02-0005	5
12	シムリング 12×16×1	12	00 00 0597	1
13	クラッチスプリング	6	22401-GFL-T10	1
14	クラッチリフタープレート C MP.	1	23100-SLM-T00	1
15	ボールベアリング 628ZZ	1	00 00 0595	1
16	クラッチリフターロッド	1	22847-GFL-T00	1
17	ブレンワッシャ 5mm	6	00 00 0596	10
18	六角ボルト 5×20(7マーク)	6	00-00-0468	10
19	プライマリドライブギア(18T)	1	23121-181-T01	1
20	ロックワッシャ	1	00-01-0098	1
21	コニカルスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036	1
22	ロックナット C MP.	1	90200-181-T00	1
23	オイルシール 6×13×5	1	00-02-0037	1
24	Cリング 13mm	1	00-02-0099	5
25	ベアリングシート	1	22301 181 T10	1
26	スラストベアリング 17×30×2	1	00 02 0061	1
27	スラストワッシャ 17×30×1	1	00 02 0060	1
28	プライマリドリブンギア ASSY.	1	23000-GFL-T00	1
29	ボールベアリング 6803	2	00-00-0024	1
30	オイルシール 17×28×7	1	00-02-0020	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## 取り付け要領

セット内容をご確認ください。

### (別売りクロスミッションキットを先に組み付けします)

1. 車両をメンテナンススタンド等で安定させ、サービスマニュアルを参考にフレームからエンジンを降ろします。
2. 取り外したエンジンを台等で安定させ、サービスマニュアルを参考にクランクケースを分解し、トランスミッションを取り出します。
3. クロスミッションキットの説明書を参考にトランスミッションをクランクケースに組み込み、クランクケースガスケットを新品に交換し、クランクケースを組み付けます。
4. クランクケースを分解するために外した部品をホンダ純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付けます。この時クランクシャフト、トランスミッションメインシャフトに部品がついていない状態しておきます。

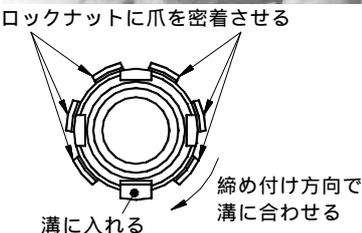
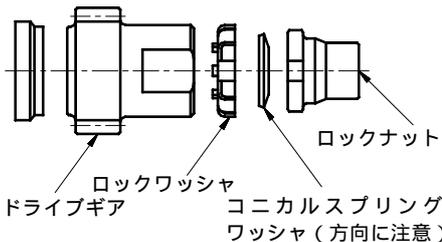
### (プライマリーギアの組み付け)

1. クランクシャフトにSTDのカラーを入れ、次にプライマードライブギア、ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャ、ロックナットの順にドライブギアの回り止めを行った状態でロックナットを規定トルクで締め付けます。  
ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャの方向に注意して下さい。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：39 N・m (4.0 kgf・m)

ロックナットを指定トルクで締め付けた後、ロックワッシャの爪がロックナットの溝に合わないときは、ロックナットを締め付け方向に回して合わせて下さい。  
残りのロックワッシャの爪はロックナットに完全に密着させて下さい。



2. トランスミッションメインシャフトにクラッチベアリングシートを差し込みます。  
(ベアリングシートの突起部分がクランクケースに引っ掛かり回転しないようにして下さい。)そして、メインシャフトにスラストベアリング、スラストワッシャの順に差し込みます。



3. プライマードライブギアASSYのボールベアリング部にエンジンオイルをオイルシール部にグリスを塗布し、メインシャフトに差し込みます。

プライマードライブギアASSY



クラッチカバーキットの取説を参照し、R.クランクケースカバーを取り付けて下さい。

### (クラッチ取り付け)

1. ドライブギアASSYにクラッチアウターをノックピンに合わせて取り付け、フラットヘッドスクリュー5×15に耐熱ネジロック剤(中強度)を塗布し、対角方向に規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)



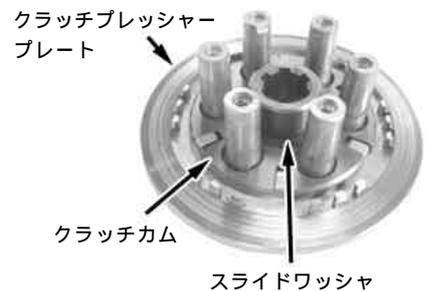
クラッチアウターを取り外す時、抜けにくい場合は2つのM5タップ部にフラットヘッドスクリューを均一に締め込むとプライマードライブギアASSYから分離します。



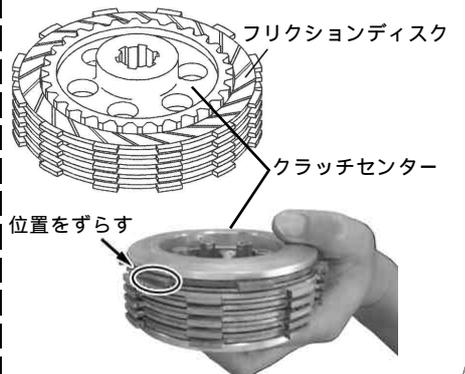
2. メインシャフトにシールベアリングを取り付けます。



3. クラッチプレッシャープレートにクラッチカム及びスライドワッシャを組み込みます。



4. クラッチフリクションディスク、クラッチプレート、プレート(フリクション)をクラッチセンターとクラッチプレッシャープレートへ写真の様に組み込みます。クラッチプレートに油分が残っていると滑りの原因となるので、よく脱脂して下さい。プレート(フリクション)は写真の様に突起部の位置をずらして組み付けて下さい。クラッチフリクションディスクには方向があります。組み付けの際、下記の図と同じ状態で組み付けて下さい。



5. 組み付けたクラッチをクラッチアウターに組み付け、キット付属のエキスターナルサークリップでメインシャフトの溝部に取り付けます。  
 エキスターナルサークリップは必要以上に広げないで下さい。  
 エキスターナルサークリップがメインシャフトの溝部に入りにくい場合は、メインシャフトをニードルノーズプライヤー等で引っ張りながら作業を行って下さい。



エキスターナルサークリップ

6. クラッチプレッシャープレートのボス部にクラッチスプリングを取り付けます。



クラッチスプリングを硬くしたい場合、クラッチセンターのspring座面部に写真の様にキット付属のシムを取り付けてからスプリングを取り付けて下さい。



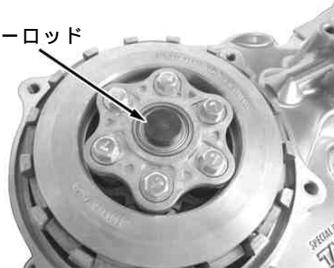
7. クラッチリフタープレートのベアリング面を外側にして6角ボルト5×20にワッシャを組み付け手でいっぱい締め付けます。クラッチリフタープレートを手で引っ張りフリクションディスクに隙間が出来るときはクラッチセンターとクラッチプレッシャープレートの噛合わせがずれています。その際は、クラッチリフタープレートを左右に回転させ、クラッチセンターとクラッチプレッシャープレートを噛合わせます。噛合った状態でクラッチリフタープレートを手前に引っ張りながら6角ボルト5×20を対角に徐々に締め付け、最後に規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
 トルク：3.4 N・m (0.35 kgf・m)



8. 油圧式のクラッチカバーキット装着車両は、クラッチリフタープレートCOMPのベアリングにクラッチリフターロッドを組み付けます。  
 ワイヤー式のクラッチカバーキットを装着される場合、クラッチリフターロッドは使用しません。

リフターロッド

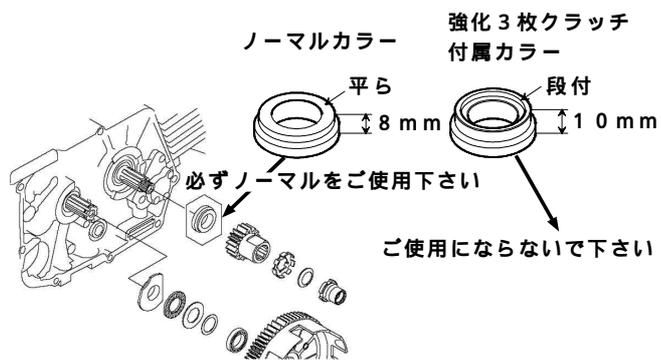


走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。  
 ( 部品の脱落の原因となります。 )

クラッチカバーキットの取説を参照し、クラッチカバーを取り付けて下さい。

### クランクシャフトのカラーについて

クランクシャフトに取り付けるカラーは必ずノーマルをご使用下さい。弊社製強化3枚クラッチに付属のカラー( )は寸法に違いがありますので絶対に使用しないで下さい。取り付けした場合、破損の原因となり、最悪の場合はエンジンを壊してしまいます。ご注意下さい。下図のように高さの寸法と形状に違いがありますのでご確認下さい。



強化3枚クラッチキットにはノーマルカラーを使用するタイプと付属のカラーを使用するタイプがあります。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
 TEL 0721-25-1357  
 FAX 0721-24-5059  
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857  
 URL <http://www.takegawa.co.jp>